

持続可能な社会の実現を目指して

学習の目標： ヨーロッパの環境問題を理解し、環境対策から持続可能な社会について考えることができる。

◎ヨーロッパの環境問題



◆以下の文章を読んで○か×をつけよう！

- ① ヨーロッパでは硫黄酸化物や窒素化合物を含んだ酸性の強い雨が降る。 []
- ② 北欧には、大きな魚ばかりがとれる湖が存在する。 []
- ③ ヨーロッパのある地域には、涙を流す石像や銅像が存在する。 []
- ④ ヨーロッパには大量の木々が枯れ、森林が失われた「黒い森」が存在する。 []

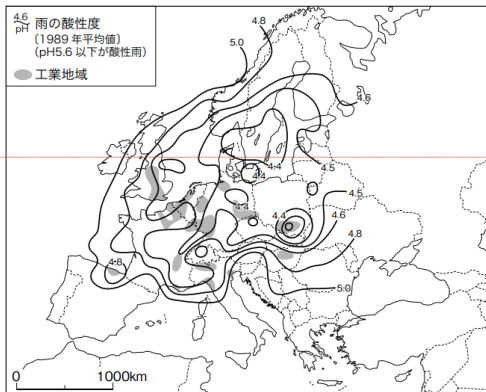
◆下の資料に映っているヘリコプターは何をしているのだろうか？



◆右の地図で、pH4.4を示す線を赤色でなぞってみよう！

◆色を付けた資料を見て気づいたことを書き出してみよう。

※酸性雨はどのような地域に降るのだろうか？



◎ヨーロッパの環境問題の今後 環境対策の進む【 】



↑カラスが吸殻を拾って機械に入れるとエサが出てくる装置の開発。

自転車で移動することで移動距離に応じた報酬が発生するアプリの開発。↓



◆ヨーロッパで行われている環境対策を教科書や資料集でまとめよう。

コメントの追加 [孝浩1]: ◆以下の文章を読んで○か×をつけよう！
→答えはすべて○
吹き出しの中には、「酸性雨の影響」と書かせる

コメントの追加 [孝浩2]: ※酸性雨はどのような地域に降るのだろうか？
S: 工業地帯に強い酸性の雨が降っていることがわかる。
T: なぜ工業地帯に降るのかな？
ここで大気汚染や水質汚濁について説明
補発問: 工業地帯ではない地域も降ってるよ？
→酸性雨の問題に対する世論が弱く、政府の対策が遅れている地域に降っている。
補発問: なぜ酸性雨が問題視されているのに企業は生産をやめないの？

ヨーロッパの対策
発電の方法について触れる。「バイオマス発電」